



清里小学校

ちよっぴり きんちょうの入学式



3月定例会

21年度一般会計

49億5000万円

20年度補正予算

一般質問

6人が厳しく問う

意見書・人事案件

第1回 臨時会

傍聴席から一言

2  
3

4  
5

6  
9

10

11

12



潮さし

NAGASU 議会だより

2009. 5月発行 No.97  
(平成21年)

# 賛成多数で 可決

# 平成21年度 一般会計予算

前年比 2億6000万円減

# 49億5000万円

平成21年第1回定例会は3月11日開会し、19日まで開かれた。町長提出の議案は、補正予算5件、当初予算8件、条例制定及び改正7件が提案され、全議案可決された。

なお、4月に町長選挙が行われるため、21年度予算は骨格予算である。一般質問には6名が町の問題点等を質問した。

## 主な質疑

**問** 今年度は骨格予算で49億5000万円、昨年は52億1000万円で、その差は2億6000万円、そんなに変わらない。どのような方針で予算編成したか。

**答** 義務的経費だけの予算編成である。6月に歳入を補正する場合、補正見込額はどのくらいか。

**問** 2億9400万円程度である。

**答** 通常、税収が増えれば地方交付税が減り、税収が減れば地方交付税が増える仕組みになっている。今年度は税収が減り地方交付税も減っている。何故か。

**答** 19年度における下水道事業の資本費平準化債の起債(借金)の関係で地方交付税が8000万円の減収となっている。

**問** 特別徴収に係る滞納が近年発生しているが対策は。

**答** 状況を早急に調査し、それによって普通徴収に切替えた。

**問** 町営住宅使用料に法律が改正され、入居者の収入によっては使用料の値上がりとなるのに住宅使用料の歳入が減収となっているが、どのように事務処理しているのか。

**答** 国から平成20年5月12日改正の通知が来たが、事務処理に時間を要したので今年度予算に反映させていない。

**問** 法律改正について住民から尋ねられて知りませんでは済まない。どう考えるのか。

**答** これからは議員側にはすみやかに説明する。

**問** し尿収集運搬委託料の4480万円の説明と何台で収集運搬するのか。

**答** 直営で収集運搬した場合の積算額と業者の見積額との差が相当大きかった。町の積算額にあわせてもらった。台数は2台。

**問** 母子保健推進員訪問謝礼の1件400円は低すぎる。定められた根拠は。

**答** 近隣市町が300円〜500円であったので中間の400円に決めた。

## 反対

## 賛成

## 一般会計 予算 討論

川本 幸昭 議員

徳永 範昭 議員

今年の予算は骨格予算とはいえず、町民への暮らし、福祉を大事にする町独自の姿勢がないのは問題である。

いま、県下の乳幼児医療費の無料化は、半数近くの市町村で小学3年から中学3年まで拡大されている。これは、財政問題でなく行政の姿勢が問われる問題である。

長洲町では、いままでの問題点の見直しや改善点が見られない。県事業費の負担金、し尿収集運搬委託料の問題、非正規労働者が多く失業しているのに、企業への奨励金の支出などは、今日の社会情勢からも、直ちに中止すべき。この予算が町民の願いに添えていないことを指摘し、反対する。

平成21年度一般会計当初予算は、県の基金事業を利用した「緊急雇用創出事業」等が盛り込まれ、現下の厳しい経済情勢や雇用情勢への対応がなされている。妊婦健診の助成拡大措置や計画的な教育用パソコンの更新事業といった「子育て支援」「子どもたちの学校教育」に係る予算措置もなされており、さらに、下水道事業への繰出金は、財政計画に基づき実施された下水道事業の財政健全化が着実に進められ、骨格予算という制約の中で、できる限りの配慮がなされた予算案であると判断する。

## 項目別歳出予算額

<p>●議会費全般</p> <p>議会費</p> <p>9170万円</p>	<p>●社会福祉費 ●児童福祉費</p> <p>民生費</p> <p>14億5128万円</p>	<p>●総務管理費 ●徴税費等</p> <p>総務費</p> <p>10億5640万円</p>
<p>●商工振興費 ●観光費</p> <p>商工費</p> <p>1820万円</p>	<p>●農業費 ●水産業費</p> <p>農林水産費</p> <p>8759万円</p>	<p>●保健衛生費</p> <p>衛生費</p> <p>2億5533万円</p>
<p>●学校管理費 ●小中学校費等</p> <p>教育費</p> <p>3億9284万円</p>	<p>●非常備消防費 ●消防施設費等</p> <p>消防費</p> <p>4746万円</p>	<p>●道路橋梁費 ●土木管理費 ●都市計画費等</p> <p>土木費</p> <p>7億7341万円</p>
<p>●予備費等</p> <p>その他</p> <p>3160万円</p>	<p>災害復旧費</p> <p>11万円</p>	<p>●借入金の返済</p> <p>公債費</p> <p>7億4408万円</p>

### ○主な歳入

※カッコ内は対前年比

#### ▽町税

20億4312万円 (7445万減)

#### ▽地方消費税交付金

1億8688万円 (1338万増)

#### ▽地方交付税

16億3000万円 (8000万減)

#### ▽使用料及び手数料

1億1028万円 (283万減)

#### ▽町債

2億3950万円 (4900万減)

### ○主な歳出

#### ▽有明広域行政事務組合負担金

5億2524万円 (1億890万増)

#### ▽後期高齢者医療費

2億5041万円 (2314万増)

#### ▽保育所費

3億783万円 (279万減)

#### ▽環境衛生費

1億284万円 (1058万減)

#### ▽公共下水道特別会計への繰出金

6億9128万円 (3億387万減)

#### ▽公債費

7億4408万円 (2917万増)

# 平成21年度 特別会計予算

## 国民健康保険

歳入歳出それぞれ20億4875万円、前年比3.8%の増額

【主な質疑】

**問** 昨年19%の国保税の値上げ、一人あたり、一世帯あたりの税額は。

**答** 一人あたり7万5000円、一世帯あたり13万5000円。

**問** 国保税は高いと思うが、安いと思っか。

**答** 国保事業維持のためには値上げはやむえないと思う。

### 【反対討論】

川本 幸昭 議員  
昨年の19%の保険料の値上げで町民の暮らしへの影響は計り知れない。いま、町民の暮らしを守るためにも、高すぎる国保税を引き下げる必要がある。

### 【賛成討論】

宮本 哲太郎 議員  
国民健康保険制度は、国民皆保険制度の基盤で健康増進に大きく寄与している。だが、現状は厳しく、医療費は毎年増加するばかりである。21年度予算は、保険税適正賦課及び収納率向上特別対策事業、医療費適正化特別対策事業、20年度から実施の特定健康診査により、

雇用不安や不況による収入が減少している世帯には、国保税の減額などきめ細かい施策が必要である。

また、滞納整理については、家庭状況をみながら話し合いついて滞納整理を考へるべきであり、差し押さえは中止し、温かみのある行政運営を目指すべきではないか。

## 老人保健

歳入歳出それぞれ144万円

【主な質疑】

**問** 今回の保険料の値上げで増収はいくらか。

**答** 2750万円の増収になる。

**問** 制度発足時に比較して基準額で保険料が倍になっている。高齢者の負担は限界ではないか。低所得者には軽減を。

**答** ひとり暮らしの人は大変と思う。財政状況が好転したら低

対象者の把握に努め、特定保健指導を行うなど、国保財政の安定化を目的とした事業等を予算計上され賛成する。

【主な質疑】

**問** 今回の値上げで高齢者の負担が増える。一般会計から繰り入れて保険料、利用料の軽減を。

**答** 現状では繰り入れは厳しい。

【主な質疑】

**問** 今回の値上げで高齢者の負担が増える。一般会計から繰り入れて保険料、利用料の軽減を。

**答** 現状では繰り入れは厳しい。

所得者には何らかの支援はしたい。

### 【反対討論】

川本 幸昭 議員  
この予算は介護保険料14.2%の値上げを含む予算であり、高齢者の生活を直撃するあまりにも大幅な値上げである。

この制度は国の負担が削減され、利用者が多くなれば保険料が値上げになる仕組みがつけられていた。ここに問題がある。

いま町がやるべきことは、不況と雇用が不安な状況のもと生活が困難な人には、保険料、利用料を軽減し、誰でも安心してこの制度が利用できるように検討すべきである。この予算は町民の願いにこたえていない点を指摘し、反対する。

### 【賛成討論】

宮本 哲太郎 議員  
介護保険制度は、12年4月スタート以来、

老後の安心を支える仕組みとして着実に定着している。今回の改正は介護従事者の離職率が高く、人材確保が困難である問題を踏まえ、介護従事者の処遇改善を目的とした報酬改定が行われた。町においても、第4期介護保険事業計画を策定し新たなサービス体系の確立に向けた施策をしていく。地域支援事業についても介護予防に重きを置いた予算編成になっている。予防に重点を置き、高齢者の自立支援と尊厳の確保を予算案と認め賛成する。

【主な質疑】

**問** 医療において問題点はないか。また、保険料の滞納者に資格証明書の発行を検討しているのか。

**答** 医療はしているが、配慮はしているが、工事が長期になるので迷惑をかけている。

【主な質疑】

**問** 梅田の浄水場の工事で付近の世帯には配慮しているのか。

**答** 配慮はしているが、工事が長期になるので迷惑をかけている。

### 【賛成多数】

歳入歳出それぞれ1億8490万円、前年比2.8%の減額

## 後期高齢者医療

歳入歳出それぞれ1億8490万円、前年比2.8%の減額

医療について苦情の相談はない。資格証明書の発行については決定はしていない。

【主な質疑】

**問** 歳入歳出それぞれ1億910万円、前年比約20%の減額

歳入歳出それぞれ1億910万円、前年比約20%の減額

【主な質疑】

**問** 歳入歳出それぞれ1億910万円、前年比約20%の減額

歳入歳出それぞれ1億910万円、前年比約20%の減額

## 水道事業

収入3億8386万円、支出5億1136万円

## 公共下水道

歳入歳出それぞれ1億910万円、前年比約20%の減額

# 条例制定・改正等7件 介護保険料14.2%の値上げを可決

【主な質疑】

**問** 介護特別会計の予算の不足額はいくらか。

**答** 介護報酬の改定と給付増のため予算が不足するので繰越金700万円を予定している。

**問** 今回の値上げで高齢者の負担が増える。一般会計から繰り入れて保険料、利用料の軽減を。

**答** 現状では繰り入れは厳しい。

【主な質疑】

**問** 今回の値上げで高齢者の負担が増える。一般会計から繰り入れて保険料、利用料の軽減を。

**答** 現状では繰り入れは厳しい。

介護従事者処遇改善臨時特別交付金を管理・

舞金の支給に関する条例の制定について

【主な質疑】

**問** 介護特別会計の予算の不足額はいくらか。

**答** 介護報酬の改定と給付増のため予算が不足するので繰越金700万円を予定している。

**問** 今回の値上げで高齢者の負担が増える。一般会計から繰り入れて保険料、利用料の軽減を。

**答** 現状では繰り入れは厳しい。

介護従事者処遇改善臨時特別交付金を管理・

介護従事者処遇改善臨時特別交付金を管理・

介護従事者処遇改善臨時特別交付金を管理・

介護従事者処遇改善臨時特別交付金を管理・

# 一般会計 補正予算

【主な質疑】

**問** 法人住民税2000万円の増額の要因は。

**答** 大企業等の納税額が確定し増額になった。

**問** 退職者3名分の退職手当組合特別納付金が計上されているが、なぜか。

**答** 定年前の退職者で勤続年数等の条件にあえば、熊本県市町村職員退職者組合の条例により勧奨退職扱いになるため。

**問** このような条例は何処で決まるのか。

**答** 熊本県下33町村の代表によって条例等が制定される。

老人保健特別会計補正予算

歳入歳出それぞれ586万円を追加し、総額を2億2663万

円とする。

介護特別会計補正予算

歳入歳出それぞれ1332万円を追加し総額13億6087万円とする。

介護認定のモデル事業で、全国では現状より軽度判定されている人がいる。長洲町ではどうか。

長洲町では問題はなかった。

後期高齢者医療保険特別会計補正予算

歳入歳出それぞれ147万円を追加し、総額1億9373万円とする。

公共下水道特別会計補正予算

長洲町浄化センター等維持管理業務委託の債務負担行為の補正。金額6562万円

歳入歳出それぞれ586万円を追加し、総額を2億2663万

# 町政を問う

## 一般質問

池上 満則 議員	1. 町指定の文化財等について 2. 公園管理について 3. 水道事業について	宮本哲太郎 議員	1. 南関インターからのアクセス 道路整備計画について
川本 幸昭 議員	1. 不況・雇用対策について 2. 町民の安全安心対策について 3. 教育問題について	市原 一廣 議員	1. 交通安全対策について 2. 町づくりについて
樋口エミ子 議員	1. 町が見据える長寿社会への 展望を問う	濱村 芳光 議員	1. 防災対策について

**問** 不況、雇用不安の中、毎年自殺者が3万人をこえている。熊本県では若者の自殺が増加している。いまの状況では今後が心配される、孤独死も含め現状と対策を求めます。

**答** 自殺者は平成18年が6名、19年が4名、20年は4名。孤独死は19年に1名、20年はない。

町は、総合窓口として総務課で多重債務については税務課と連携して対応している。孤独死については、各行



ホース、格納庫がない消火栓

**問** 町指定の文化財等で修復が必要な箇所がある、傷が拡大する前に早めに修復する必要がある。また、文化財としての重要さや価値を考えれば修復に対する経済支援が必要と考えるがどうか。

**答** 文化財保護委員会において協議する。

**問** 水道事業について、梅田浄水場更新事業並びに新水源建設事業は懸案事項もなく計画どおり進行しているか。

**答** 21年度に一部地域に給水開始、22年に全面給水予定、計画どおり進んでいて22年度に完了する。



認知症サポーターがつけているオレンジリング



### 自殺者、孤独死をなくそう

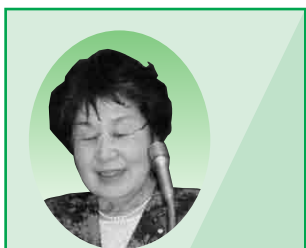
**問** 不況、雇用不安で政区や社協等と連携してひとり暮らし孤独死防止活動を行っている。初期消火の課題とホース格納庫の設置は検討する。

**答** 不況と雇用不安で子どもたちの教育への影響が心配される。給食費の滞納や教材費が買えない、修学旅行にも行けない問題が今後出てくる可能性が、これらの対応と同時

**問** この件について、今年2回調査を行い、学年費、給食費で若干の未納がある。この原因が不況、失業によるものか、失業者によるものか、失業者にはない。学校や関係機関と連携して、子どもたちが安心して学校生活が送れるように配慮したい。就学援助は今年より26名増になっている。不況中ですので、今後ともこの制度の周知徹底と充実に努めたい。

**問** 子どもたちを泣かせない、みじめな思いをさせないためにも小・中学生が利用できる就学援助制度の充実を求める。

**答** この件について、今年2回調査を行い、学年費、給食費で若干の未納がある。この原因が不況、失業によるものか、失業者にはない。学校や関係機関と連携して、子どもたちが安心して学校生活が送れるように配慮したい。就学援助は今年より26名増になっている。不況中ですので、今後ともこの制度の周知徹底と充実に努めたい。



### 老後は安心してくらせるか

**問** ひとり暮らしの高齢者が増え、今までのように身体ケアだけでなく、認知症への対応が重視される、町は認知症をどのようにとらえているか。

**答** 町の認知症高齢者人口は、11.5%に当たる約5000人である。認知症高齢者を取り巻く環境整備が最も重要だと考えている。

町では、認知症サポーター養成講座を開催し、多くの方々に認知症の正しい知識と理解を促し、ケアの質の向上を計り、予防事業として脳トレーニング教室の開催に取り組んでいる。65歳未満の方がかかる若年性アルツハイマー、全国で10

**問** ひとり暮らしの高齢者の人と家族の会」という会がある。県下でも多くの市や町で、つくられている。本町の考えは。

**答** 「家族の会」について担当課としても、勉強し検討する。

**問** 肺炎球菌予防接種の公費助成を。このワクチンは1回接種すれば5年以上免疫が

**問** 梅田水源地の工事で懸案事項はないか。

**答** 重要なことはない。付近の住民に何も影響は出てないか。

**問** 家屋に支障が生じている。家屋所有者と話し合っ解決したい。

**答** 修復しても後2年間工事がある。再び影響は出ないのか。

**問** 出ないよう工事方法など十分検討し慎重に工事して行く。

**問** 新水源建設工事関係の排水路工事が入札後まだ着工してないが何故か。

**答** 排水路の一部が個人の土地になっていて、口答で了解してもらっていたが、後で

**問** ひとり暮らしの高齢者の人と家族の会」という会がある。県下でも多くの市や町で、つくられている。本町の考えは。

**答** 高齢者への予防接種の重要性は今後もますます増大するものと思われる。肺炎球菌ワクチンは任意の予防接種、今後は国の動向を見ながら対応していく。

**問** 持続する。また一生に一度しか接種できない。肺炎で入院すると、1日当たり2万9000円ぐらい医療費がかかると算出される。この球菌ワクチンの接種により患者が減れば将来の医療費が抑制される。町の考えは。

**答** 高齢者への予防接種の重要性は今後もますます増大するものと思われる。肺炎球菌ワクチンは任意の予防接種、今後は国の動向を見ながら対応していく。



### 文化財の保存は大丈夫か

ことわられたので着工できなかった。



右から貯水槽・ろか機・機械室



腹赤小消防サイレン

**問** 平成20年12月27日の駅通り火災発生において腹赤小の消防サイレンがならなかった事態が発生した。地域住民の生命・財産を災害から守るために、あつてはならない事である。防災対策について伺う。

**答** 無線系の確認を行ったところ、受信機器の特性のばらつきにより腹赤小のみ作動しなかったものと原因が判明した。

**問** 腹赤小の消防サイレンの故障については事前に気づいていたのであれば修理等迅速に対応しておけばこのような事態にはならなかったのでは。

**答** 平成20年11月9日の秋の防火デーの折に故障が判明した。11月10日に調査を行い消防本部の指令台連動装置の設定誤りということでモニターサイレンの起動信号が出されたとのことでありまして放送制御による疑似サイレンの音が使用されていたということである原因が究明されましてサイレン等についての修理はできたと認識していた。11月の折についてのサイレンがならないということであったが原因はそういうことだったということと12月27日までに修復はできていると認識していた。今後このような事態が起らないよう、日ごろの機器保守点検及び有明消防本部との連携を図っていく。



濱村 芳光 議員

### 防災施設のメンテナンスを確実に

**問** 細川知事時代に南関インターから町へのアクセス道路整備が計画されていた。現在までの進捗状況と今後の計画を伺う。

**答** 南関インターから荒尾長洲幹線道路整備事業として平成3年度から重点整備が県により進められている。南関インターから長洲まで3路線で結ばれている。計画では平成24年度に国道208号線につながる予定。また都市計画道路の赤田上沖洲線の道路予定地として圃場整備地区内に13キロメートル確保している。就任以来今日まで行政懇談会等の場で県に主体事業として強く要望してきた。



工事途中の幹線道路（荒尾市内）

**問** 荒尾市は国道から町境までの進捗はどうなっているか。市のほうから聞いているか。

**答** 課長に着任した4月以降は聞いていない。計画から20年近くになるが、先が見えない。荒尾市や関係機関と歩調を合せ要望していく。



宮本 哲太郎 議員

### 計画から20年おこなわれている道路整備

**問** 問題ではないか。財政が厳しいから都市計画道路を幹線道路へ直結し、県事業にしたら負担がいらぬ。

**答** 町長は行政懇談会で要望している。いつ先が見えるのか。

**問** 県からの答えは、道路はインターに近い方から整備される。当町は遠い方に位置するので完成はいつとは言えない。



市原 一廣 議員

### ストップ・ザ・交通事故！

**問** この1年間に、町内で3件の死亡事故が発生した。小さな長洲町にとって、まさに非常事態ではないか。交通事故は被害者も加害者も大変悲しい思いをするものである。事故を限りなく0に近づけるための、おもしろい対策を講じるべきと思うが。

**答** 今後も、交通事故防止に向け、啓発活動、交通安全施設の整備、交通安全教室の開催などに努めたい。

**問** 501号線の片側3車線の区間に関しては、まさに高速道路のように猛スピードで走る車が非常に多い。ここには、夜間でも見える赤色灯付きの電光

**答** 国道であり要望はしていきたい。反射タスキに関しては、射タスキに関しては、今でも高齢者を対象とした講習会で配布しているが、付けてもらっていないのが現状である。生涯学習課とも連携し啓発に努めたい。

**問** 1年前の3月議会でも質問したが、在来線対



スピードはひかえめに

## 視 察 研 修 報 告

### 議会運営委員会

本委員会は、平成21年2月18日（水）～20日（金）に滋賀県竜王町議会と奈良県斑鳩町議会において、「議会の活性化について」視察研修を行った。



研修風景

竜王町議会では、平成19年度より一般質問日に夜間議会を開き、その内容は、町内有線放送で各家庭へ放送している。5月には地域に出かけ議会報告会を行い、住民と意見等を交わし、住民の要望等を町政に反映するようにしている。

斑鳩町議会は、平成19年3月より、委員会構成、委員任期等について大幅な見直しを行い、複数常任委員会制の実施により、常任委員会数を2委員会から5委員会へ増やし、議員全員が少なくとも2委員会へ所属することとした。

# 第1回臨時会

## 歳入、歳出3億7384万円を追加し、総額57億7488万円に平成20年度長洲町一般会計補正予算成立！

【提案理由】 国の第2次補正予算は成立したが、関連法案については、いまだ成立していない。関連法案の成立後において事業を速やかに遂行できるように今回、補正するもの。

【主な内容】 多子世帯における、生活の安心を目的とした、子育て応援特別手当事業。(983万円追加)

町民の方々への経済支援、地域経済対策を目的とした定額給付金事業。(2億7656万円追加)

安心・安全対策、教育・保育環境充実に重点をおいた地域活性化生活対策臨時交付金。(8744万円追加)

【主な質疑】

**問** 定額給付金事業について、職員が行わないといけないのか。シルバー等に委託は、できないのか。

**答** 職員以外で、できるものは、事務補助費の予算計上をしている。シルバー等への委託



定額給付金受付風景

**問** 定額給付金の手続を代行している人について、考えていない。

**問** 定額給付金の手続を代行している人は、施設等に入室している人か。

**答** 施設の人が代理で受領することができ。腹袋中体育館散水栓の工事は、今年



修理間近の時計

**問** 度中に間に合うのか。

**答** 間に合うように行う。

**問** 腹赤小学校校舎屋根の改修が予算計上されているが、その中に校舎の上部に設置の時計が止まっている。その修理は、この予算の中に入っているか。

**答** 入っていない。時計の状況を早急

**問** 現状を把握してからの今回の補正予算ではないのか。

**答** 今回の補正予算で対応する。

**問** 今回の補正予算の中に観光パンフレットの作成が計上されているが内容は、在庫が無くなったためである。

**答** また、金魚の館が休館したことで内容の変更が生じた。

国の2次補正予算案の成立に伴う事業の速やかな遂行のため平成21年第1回臨時会が2月27日に開会され、平成20年度一般会計補正予算が提案・可決された。

## 小学校就学前までの子どもを対象とした医療費無料制度を求めて

# 国へ意見書提出

### 総務保健福祉常任委員会

【提出請願】 請願第3号「小学校就学前までの子どもを対象とした国の医療費無料制度を早期に創設することを求める請願書」

【提出者】 新日本婦人の会熊本県本部 会長 南 佳代子

【請願の趣旨】

現在、乳幼児の医療費無料制度は、全国的に実施されているが、国の制度ではなく、各々の自治体による制度であるため、受けるサービスに格差がある。全国どこでも同一水準での医療費助成が行われるべきであり、国へ制度を創設することを求めるものである。

【総務保健福祉常任委員会での審査結果】 採択すべきものと決定。

【本会議】

委員会で審査結果を委員長が報告を行い、全員賛成で採択。

議提第1号「小学校就学前の子どもを対象とした国の医療費無料制度を早期に創設することを求める意見書」を議員提出議案として提出し、全員賛成で原案可決された。

【国へ意見書提出】(衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣あて)に提出。

### 人事案件



医療費無料化早くできたらいいね!

### 監査委員(議会選出)の選任について

福永栄助監査委員から辞任願が提出されたため、新監査委員の選任について同意した。新監査委員 上野弓雄議員

### 長洲町議会情報公開制度

平成13年10月1日スタートした長洲町議会情報公開制度は、町民の皆さんの請求に基づき、議会が保有する情報を公開するものであり、地方分権の時代において、議会の情報を町民の皆さんと共有し、より一層開かれた議会を目指していこうというものです。

平成19年10月1日、平成20年9月30日まで議会情報公開請求はありませんでした。

## 長洲町議会五十年史 好評発売中

長洲町の合併50周年記念として発刊しました「長洲町議会五十年史」を引き続き販売しています。50年間の長洲町の重要な課題についての議論が掲載されています。ぜひ、ご家庭に1冊ご購入ください。 価格3,000円(税込) お問い合わせは 議会事務局まで



# 議会のうごき

- 21. 2.10 議員全員協議会
- 21. 2.12 総務保健福祉常任委員会、建設経済文教常任委員会
- 21. 2.18 議会運営委員会視察研修  
～20
- 21. 2.23 議員全員協議会
- 21. 2.24 第1回臨時会の開催に伴う議会運営委員会
- 21. 2.27 第1回臨時会
- 21. 3. 6 第1回定例会の開催に伴う議会運営委員会
- 21. 3.11 第1回定例会  
～19
- 21. 3.12 建設経済文教常任委員会、総務保健福祉常任委員会
- 21. 3.18 議会運営委員会
- 21. 3.19 議会運営委員会
- 21. 5. 1 建設経済文教常任委員会委員協議会
- 21. 5. 8 総務保健福祉常任委員会委員協議会  
2月3日から5月7日まで広報調査特別委員会7回開催

## 傍聴席から一言



高松 一馬さん（東荒神区）

町民の皆様、町議会の傍聴に行ってみませんか。傍聴することによって議会の運営に関心が深まり、町民の選んだ議員の動向や、議会活動に取り組む姿勢が町民にとって不可欠な情報源です。議会だよりを繰り返し読まれることは、結構ですけど、内容次第では重要な箇所を漏れなく傍聴できる利点があります。また町政との質疑応答は、書面では解りかねる部分を傍聴し、胸中身近かに伝わり、何となく議会の一員になったような錯覚を感じました。

町民の皆様、傍聴席は開放されています。機会がございましたら、議会を覗いてみませんか。

次回号より「議会のうごき」コーナーを「町民の声」コーナーに変更します。みなさんの投稿をお待ちしております。

お問い合わせは、議会事務局まで。

## ひと言

今年の春は、例年より早く桜が開花し、きれいになった中道児童公園では子どもたちがブランコ、すべり台で遊んでいる姿を久々に見て、うれしい気持ちになった。

町民の方から「議会・議員のようす」が見えないという声をつけた。「潮さい」の編集をしながら紙面で少しは解ってもらえているかと思っていたが、それは私達のおこりであるの

かもしれない。未来を生きていく子どもたちに受け継いでいけるよう、いい町づくりを思っているのだが、それもおこりなのかもしれない。（樋口）

皆さん傍聴に来て下さい

次の定例会は

6月です

■問い合わせ先は  
議会事務局  
電話 78-3111 内線321番

手続きは住所・氏名・年令を書くだけです

議長	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	広報委員
松井 一也	川本 幸昭	池上 満則	杉本 勝彦	宮本 哲太郎	樋口 エミ子	浦邊 朝章	